

【表2】市税内訳

	平成29年度
市民税	5億5,579万7千円
固定資産税	6億7,708万9千円
軽自動車税	5,460万3千円
市町村たばこ税	1億148万3千円
入湯税	379万4千円
合計	13億9,276万6千円

市民一人あたりに換算すると

	市民一人あたり
市民税	3万6,964円
固定資産税	4万5,031円
軽自動車税	3,631円
市町村たばこ税	6,749円
入湯税	252円
合計	9万2,629円

市税の中で、固定資産税は、建物・償却資産が増収で、28年度より2000万円程度の増収となりました。市税全体では4545万円の増額となりました。【表2】

主要財源である地方交付税については、普通・特別交付税合計で前年度比3億2975万6千円の減額となりましたが、歳入全体では、ふるさと応援寄付金や国県支出金の増加等により、前年度比17億9336万7千円の増加となりました。【表3】

## 2 一般会計歳入

概要  
前年度と比べて17億9336万7千円の増額となりました。

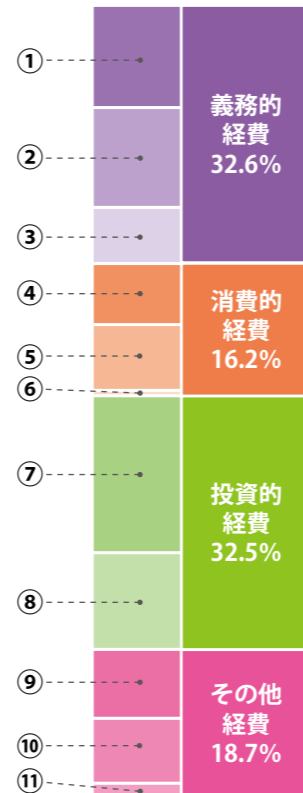
## 3 一般会計歳出

概要  
前年度と比べて19億6760万5千円の増額となりました。

歳出においては、平成28年台風16号等の災害関連、垂水中央運動公園改修、畜産クラスター事業や種子島周辺漁業対策事業などの費用が増加しました。一方、地区公民館外壁改修や地域包括支援センター整備などの大型事業の完了により教育費や民生費が減少しました。また、これまで市債の借入額を抑制してきたことや、金利低下により公債費も減少しました。今後も、効率的で持続可能な財政への転換を目標に徹底した行財政改革に取り組みます。【表4】

【表4】歳出グラフ ※棒グラフの数値「①～⑪」は、左表の「①～⑪」を表しています。

歳出総額	135億3,769万3千円	100%	—
義務的経費	44億919万9千円	32.6%	支出が事務付けられている経費
①人件費	17億4,652万3千円	12.9%	市の職員の給与や退職金の費用、共済費
②扶助費	16億9,554万2千円	12.6%	社会保障制度に基づく経費
③公債費	9億6,713万4千円	7.1%	市債元金の償還と利子支払いに必要な経費
消費的経費	21億8,787万円	16.2%	形を残さない性質の経費
④物件費	10億3,140万9千円	7.7%	人件費・扶助費などを除く、消費的な費用
⑤補助費等	11億2,916万4千円	8.3%	団体等を補助するために交付する費用
⑥維持補修費	2,729万7千円	0.2%	公用施設等を維持する費用
投資的経費	44億554万6千円	32.5%	公共事業費や国・県等の公共事業の負担額
⑦普通建設事業費	27億4,944万1千円	20.3%	道路の新設や小中学校の改築などの費用
⑧災害復旧事業費	16億5,610万5千円	12.2%	災害がおきた際に原状復帰のための費用
その他経費	25億3,507万8千円	18.7%	義務・消費・投資的経費以外の経費
⑨繰出金	11億8,013万7千円	8.7%	一般会計から特別会計等へ支出される費用
⑩積立金	11億1,509万1千円	8.2%	基金等に積み立てるための費用
⑪出資・貸付金	2億3,985万円	1.8%	林業・水産・畜産振興資金の貸付金等



特集/財政状況を読む!

# 財政状況の公表

地方自治法と条例に基づき、年2回の財政状況の公表を行っております。今月号では、平成29年度の決算状況と平成30年度上半期執行状況を公表します。

問 財政課財務係 ☎内線 265

## 平成29年度決算を項目別にチェック!

【表1】全体概要

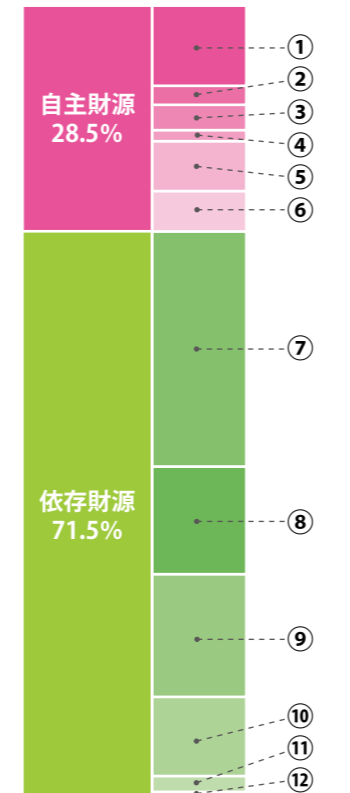
	29年度	28年度	差額	増減率
歳入総額	137億9,915万円	120億578万円	17億9,337万円	14.9%
歳出総額	135億3,769万円	115億7,009万円	19億6,760万円	17.0%
形式収支	2億6,146万円	4億3,569万円	(-)1億7,423万円	-40.0%
繰越財源	1,152万円	1億4,824万円	(-)1億3,672万円	-92.2%
実質収支	2億4,994万円	2億8,745万円	(-)3,751万円	-13.0%

歳入総額は、137億9915万円で、28年度比17億9337万円の増額、歳出総額は、135億3769万円で、28年度比19億6760万円の増額となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、2億6146万円となり、繰り越すべき財源1152万円を差し引いた実質収支は2億4994万円の黒字となりました。【表1】

## 1 全体概要

概要  
実質収支は2億4994万円の黒字

【表3】歳入グラフ ※棒グラフの数値「①～⑫」は、右表の「①～⑫」を表しています。



歳入総額	137億9,914万9千円	100%	—
自主財源	39億3,067万8千円	28.5%	市が自ら徴収または収納できる財源
①市民税	13億9,276万6千円	10.1%	市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税
②諸収入	3億2,807万2千円	2.4%	市の預金利子や各種貸付金の元利収入など
③繰越金	4億3,569万4千円	3.2%	前年度から繰り越されたお金
④使用料負担金等	1億8,760万2千円	1.4%	市営住宅の家賃や保育所・老人施設の入所負担金など
⑤寄付金	8億7,601万3千円	6.3%	ふるさと応援寄付金など
⑥繰入金等	10億1,594万円	5.1%	基金や特別会計などから繰り入れたお金など
依存財源	98億6,847万1千円	71.5%	国や県からの交付金等や借入れによる財源
⑦地方交付税	41億455万4千円	29.7%	一定の基準により国が交付するお金
⑧国庫支出金	18億7,585万6千円	13.6%	市の特定事業に対して、国から交付されたお金
⑨県支出金	21億3,559万5千円	15.5%	市の特定事業に対して、県から交付されたお金
⑩市債	13億7,492万5千円	10.0%	市が行う公共事業などの財源として、国や金融機関から借りたお金
⑪地方消費税交付金	2億7,623万2千円	2.0%	地方消費税の一部を、人口などにより案分されて国から交付されたお金
⑫地方譲与税等	1億130万9千円	0.7%	国税として徴収され、そのまま国から市へ与えられた税金等